

カナダ・ハリファックス WG の概要

開催期間：2017 年 6 月 11 日～14 日

開催場所：カナダ・ハリファックス（TC207 SC4 総会の一環として開催）

参加者国（予定）：カナダ（コンビナー）、米国、フランス、ポーランド、イギリス、デンマーク、欧州委員会、韓国、日本

開催趣旨：本ワーキング会議では ISO14034（ISO-ETV）規格が 2016 年 12 月に発行されたことを受け、各国・地域での ETV の実施段階において必要となる対応や課題について情報共有するとともに、ISO14034 の活用に関するテクニカルレポート（TR）案の内容を協議する。また、実証時の適合性評価の選択肢についても協議される予定である。

アジェンダ：

- 1 テクニカルレポート¹（TR：Technical Report）案の内容
TR 案の内容の概要は以下に示したとおり。
- 2 適合性評価について
2016 年 9 月の WG 会合にて、実証時の適合性評価のオプションとして、①売り手—買い手関係（BtoB）、②ピアアセスメント、③国の間の公式関係等の選択肢が示された（次ページ参照）。

¹ TR（技術報告書）については「ISO/IEC 専門業務用指針、第一部 統合版 ISO 補足指針-2016 年版」に「この文書は、元々、全くの参考であり、これが規定であることを示すような内容を含んではならない。この文書では、そのテーマに関する IS で扱うか、又は扱うであろうテーマの規定的側面との関係を明確に説明しなければならない」と規定されている。

テクニカルレポート（TR）案の概要：

	14034 との関係	掲載される情報と指針（ガイダンス）
A	TR の概要	<ul style="list-style-type: none"> • 本 TR の目的 • ISO14034 の効用（ISO14000 シリーズにどのように貢献できるか） • TR の対象（実証機関・者）
B	TR の概要	<ul style="list-style-type: none"> • 実証機関、試験機関、申請者の役割と責務及び任命 -ISO14034 の活用と実証機関に必要な能力
C	5.2	<ul style="list-style-type: none"> • 実証対象技術の適合性の評価（assessing the eligibility of the technology） -プレ・スクリーニング（実証機関向けのチェックリスト） -技術の環境面での付加価値（提案段階）
D	5.2.1	<ul style="list-style-type: none"> • 技術の性能・効果（claim）の質
E	5.3.1	<ul style="list-style-type: none"> • 関係者との協議を通じた性能パラメーターの設定
F	5.3.1	<ul style="list-style-type: none"> • 環境面での定量データの設定（ISO14033 に基づく） • 技術の性能の仕様に関する追加指針
G	5.4	<ul style="list-style-type: none"> • ISO14034 に基づく実証時のチェックリスト • ISO17020 と 17025 とのクロスリファレンス（相互参照） • USEPA の QMP（Quality Management Plan） • 事例紹介 • 試験データの質担保
H	5.5	<ul style="list-style-type: none"> • 実証報告書のレビュー
J	5.5.1 と 5.5.2	<ul style="list-style-type: none"> • 実証報告書の構造と事例
K	5.6	<ul style="list-style-type: none"> • 実証報告書の公表と広報 -実証報告書のテンプレート -実証報告書の効果的な活用方法 -ISO17020 に係るチェック項目
L	5.6.2	<ul style="list-style-type: none"> • 契約関係の合意に関する指針
M	なし (TR のアネックス)	<ul style="list-style-type: none"> • 技術領域を含めた実証機関の専門知識

適合性評価（Conformity Assessment）：

<p>・2016年9月WG会合にて、適合性評価には以下レベルがあるとの認識が示された。</p> <p>レベル1（Business to Business）</p> <ul style="list-style-type: none"> • バイヤーと提案書の合意 • 技術提供者と実証機関との合意 <p>レベル2（ピアアセスメント）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 実証機関間の協力 • ピアアセスメントプログラムのメンバー間の合意 <p>（注）ピアアセスメントの ISO（IQNET や APLAC 等の国際機関）</p> <p>レベル3（国の間の公式関係）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 認証機関の国際合意 • 組織間のピアアセスメント
